

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 4 - 5
作成年月日 H24. 7. 31

事務事業名 興部町観光協会補助事業

事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☒ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☐ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 6. 農林水産業費 項 1. 商工費 目 2. 観光費

担当 課 産業振興課 担当係名 水産商工係 調書作成者職氏名 課長補佐 推名 徹

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 148

分類	コード	名称
基本目標	5	環境を守る“まちづくり”
施策項目	27	自然資源の活用による観光振興
単位施策	2	地域の魅力向上と情報発信

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町観光協会。事務局は平成23年度より興部町商工会にて担当。
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ・公園まつり、夏まつり、沙留海浜まつり、イルミネーションなどの事業 ・海水浴場、コテージ等の管理受託 ・観光ポスター、リーフレットなど観光情報発信
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 興部町における観光振興の発展を図り、産業経済の繁栄に寄与する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1			目標値 実績値						
2			目標値 実績値						
3			目標値 実績値						
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20～24年度 合計
事業費(千円)	1,670	1,670	1,670	3,670	1,640	2,550	11,200
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	1,670	1,670	1,670	3,670	1,640	2,550	11,200

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	既存の年間イベントの実施により町民の親睦や町内経済の活性化に一定程度の効果はあり、継続が必要である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☒	既存イベント等による経済効果はある程度認められる。 事務局体制が町から独立したことにより、新たな視点で観光情報や地場特産品の情報発信、新たな観光集客に向けた取り組みなどの立案に期待するとともに、効果的と思われる新たな取組実施に向けては町の積極的な支援も必要となる。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☐ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	地域観光の発信者としてさらに観光協会が発展するよう支援を継続する必要がある。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☐ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☒ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	平成23年度より事務局を町から商工会へ完全移管した。 ただし、組織としての体制づくりが今後必要とされ、各種事業の遂行に必要とするスタッフ体制も現状では厳しいことから、町の協力もある程度必要である。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☒ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	事務局が町から独立したばかりであり、これから独自の観光振興に関する事業や新たな試みに期待する。 通常行っているイベント等については、細かな点では改善すべきことはあるが、住民に対してある程度定着した成果となっている。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	協会として積極的に新たな観光振興に対する事業計画が示された場合には町も積極的な支援が必要となる。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの